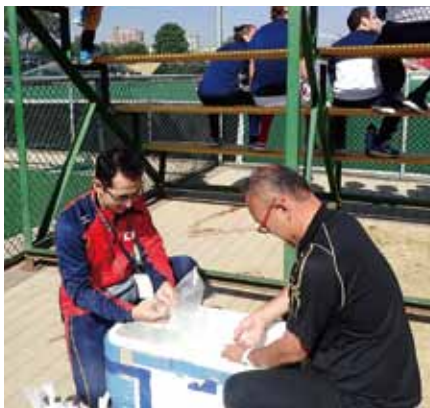




整形外科 喜久生副部長 日本代表ホッケー選手を支える!! ホッケー日本代表チーム 帯同ドクター

今回、私は2017年7月7日～25日南アフリカのヨハネスブルグで開催されたホッケー・ワールドリーグ・セミファイナルという大会で、公務派遣として、日本代表チーム(男女)のドクターを務めさせていただきました。

ホッケー競技は、人工芝のグラウンド上で、ボールを扱う競技で、1チーム11人で行います。日本では、マイナースポーツですが、ヨーロッパやイギリスの旧植民地国では盛んで、オリンピック競技です。特別危険な競技ではありませんが、手指の打撲は日常茶飯事で、連戦となる大会では下肢の疲労・障害などが発生しやすいという競技特性があります。

私自身がホッケーをプレーしていたことがあり、今回、参加させていただくことになりました。チームドクターの仕事は、試合中の怪我の治療、試合外の選手・スタッフの体調管理、病院受診・ドーピング検査の立会、怪我・疾患報告書の作成・提出などです。

私の力は微力ですが、今大会で、男子チームは駄目でしたが、女子チームは無事結果を出すことが出来、4年に1度開かれるワールドカップの出場権を獲得できました。

大変貴重な経験をさせていただき、快く送り出してくださいました院長先生、整形外科部長、留守を務めてくださったスタッフの皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

喜久生 健太



『笠松中学校メディカルセミナー2017』を開催致しました。

Matsunami Information

NEWS

ふれあい看護体験

7月31日から8月3日にかけて、高校生を対象としたふれあい看護体験を行いました。参加者は、4日間で、119名と今年も多くの方に参加していただきました。

看護師の業務とは、どのようなものなのか、患者さんへはどのように接しているのかを体験していただきました。お昼には、実際に病院で提供している食事を食べながら、先輩看護師とのフリートークの場を設けました。先輩看護師からは、仕事上のアドバイスや、看護師になってからの生活スタイル等いろいろ聞けたのではないかと思います。

病院の食事は、配膳車にも工夫がされており、1つの食食用トレイで、温かいものと冷たいものが同時に(例えば、温かいご飯の隣に、冷たいフルーツ等)提供できるところも驚かれたのではないかと思います。

この体験を通して、将来看護師を目指す方が1人でも増えること、また、当院と一緒に働いていただけることを望みます。



まつなみ「きらビット」紹介

病院と言われると、医師・看護師・技師・医療事務など医療に関わる職種を想像するのではないのでしょうか?

当院では、福利厚生の一つとして職員の子供を預かる託児所があります。そこで保育士が、職員のお子さんを預かり保育をする事で、医師・看護師・技師などの職種の方々が安心して、患者さんに安全で質の高い医療を提供をすることができるのです。

当院の託児所で、素晴らしい保育士さん「きらビット」を紹介します。保育士2年目の坪井悠里さんは現在、0歳児を8人担当しています。坪井さんが、保育士を目指したのは小学校5年生の時に従兄弟が生まれ、あやしている時に「小さい子を面倒みるのが上手だから将来は保育士さんになれるね」と言われた事がきっかけで目指すようになりました。高等学校では、保育コースを専攻し保育について学びました。保育の授業は、面白かったそうですが、ピアノの授業は大変だったそうです。

【保育について】子供は、大人のように上手く自分の体調の事を説明出来ないで、体調や様子の变化などに注意し、一人ひとりの気持ちに寄り添った保育を心がけています。なので、朝の登校時、子供の挨拶「おはよう」の声などから、その日の体調や気分を感じられるようにしています。又、なかには新しい場や活動になかなか馴染めない子がいます。どうしたらこの子は楽しく活動に参加できるのか、先輩に相談しアドバイスを貰ったり見本を見せてもらい、その子のペースで、活動に入れるように誘いかけ最善の保育を心がけています。一人ひとりの性格が異なり、全ての子供が同じ保育方法が当てはまる事はありません。常に子供の性格や考え方を考慮して、今後も最善の保育をしていきたいと思っています。



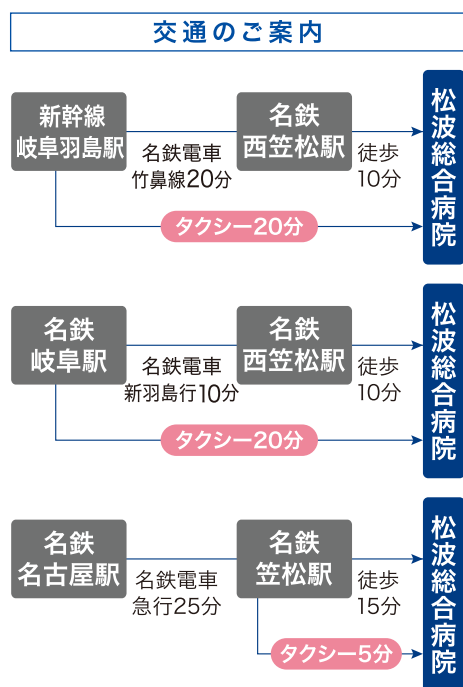
講演会・セミナーのお知らせ

松ゼミ (医療者向け)

タイトル 「食べたくない」場合のアプローチ
日時 平成29年9月19日(火) 17時30分～

場所 松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講師 摂食・嚥下障害看護認定看護師 森田 しおり

認知症?
それとも失行?
なんで?
原因と対策を
考える



社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院

〒501-6062
岐阜県羽島郡笠松町田代185-1
TEL 058-388-0111 (代)
FAX 058-388-4711
<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>



『笠松中学校メディカルセミナー2017』を開催致しました。



平成29年8月20日(日)笠松中学校屋内運動場にて『笠松中学校メディカルセミナー2017』を開催致しました。
今年で、3回目となる笠松中学校メディカルセミナーは、キャリア教育の一環として笠松中学校2年生を対象に行っています。
今年のセミナーでは、3D内視鏡や消化器・呼吸器内視鏡、エコーなどの最新医療機器を実際に学生の方に操作して頂きました。このセミナーで多くの学生の方が、医療機器に興味を持ってもらい、医師・看護師・技師などの医療職を志して頂き、将来一緒に松波総合病院で働けたらと思っています。



最初に、まつなみ健康増進クリニック長 花立史香医師より事前に、笠松中学校2年生の生徒さんに回答して頂いたアンケートの集計結果について話されました。アンケートの内容は、将来なりたい職業・今の大人のイメージなど質問がありました。集計結果は全国アンケートと比較し説明をしました。
その後、検査技師・リハビリテーションスタッフから業務内容などについて案内がありました。
検査技師からは、エコーや血液型検査・心電図などの業務をビデオに撮り説明をしました。リハビリテーションスタッフからは、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士はどのようなリハビリをおこなうのかを説明しました。
病院は、医師や看護師だけでなく多くの専門職の方が集まりチームとして患者さんを支えている事を説明致しました。

将来なりたい職業 (全国アンケート結果)

将来なりたい職業〔複数回答形式(3つまで)〕 ※中学生の回答結果を表示

男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)		
		%			%
1位	ITエンジニア・プログラマー	24.0	1位	歌手・俳優・声優などの芸能人	19.0
2位	ゲームクリエイター	20.0	2位	絵を描く職業(漫画家・イラストレーター・アニメーター)	14.0
3位	YouTuberなどの動画投稿者	17.0	3位	医師	13.0
4位	プロスポーツ選手	16.0	4位	公務員	11.0
5位	ものづくりエンジニア(自動車の設計や開発など)	13.0	5位	文章を書く職業(作家・ライターなど)	10.0
6位	公務員	11.0	6位	保育士・幼稚園教諭	9.0
7位	学者・研究者	10.0	7位	教師・教員	8.0
	社長などの会社経営者・起業家	10.0		ゲームクリエイター	8.0
9位	教師・教員	9.0	9位	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	7.0
	医師	9.0	10位	YouTuberなどの動画投稿者	6.0
				マスコミ関係(記者・TV局スタッフなど)	6.0

メディカルセミナーを体験して (体験生徒の感想)

いつも、テレビで見たりしている医療機器を実際に触ることが出来て、楽しかったです。特に、3D内視鏡コーナーではゲーム感覚で操作をしていましたが、実際の患者さんを目の前にしたら、ゲーム感覚でなんか出来ないと思います。医師の方は、この医療機器を使用して多くの人の命や病気を治していると思うと、医療機器を作った人やそれを使用する医師は、とてもすごいと感じました。
自分の将来はまだ何がやりたいのか?人の役に立つ事をしたいのかなど、まだ、わかりませんが、今回のメディカルセミナーで体験したことは、大変貴重な体験でした。血が苦手なので、医療職につけないかもしれませんが、医療機器を製作をする技術者も一つの職業かなと思いました。



笠松中学校メディカルセミナー ブース図

Aグループ		Bグループ	
A-1 AED		B-1 3D内視鏡	
A-2 消化器内視鏡 呼吸器内視鏡		B-2 エコー	
A-3 エンドワーク (内視鏡外科手術 トレーニング)		B-3 エンドワーク (内視鏡外科手術 トレーニング)	
A-4 ハーモニック (超音波振動を使用した 切除・切除機器)		B-4 スコープ (iPhoneを使用し、 マップ上の病気探し)	
A-5 手技縫合		B-5 トロミ (介護食で使用する トロミ剤を使用)	
A-6 ハンドクリーム		B-6 ストレッチ	